

## 調査活動／地域での活動

### 済美教育センター

12月14日(月)、杉並区立済美教育センターを訪  
問しました。  
同施設では、  
・小中学生及びそ  
の保護者への教  
育相談事業  
・教職員の研修  
事業  
等を行っておりま  
す。



当日は、教育図書館をはじめ、施設内  
を案内していただき、その後、教育行政  
にも詳しい元小学校校長先生と、**学校  
教育について様々な観点から意見交換**  
をさせていただきました。  
私自身、現在も「小学校放課後子ども教室」に携  
わっているため、ほぼ毎週小学校に足を運んでお  
りますので、**現場での実感も踏まえて、子供達の  
より良い“学び”“成長”について**、区議として、また、  
地域の大人として取組んでいきたいと思ひます。

### オンラインセミナー

12月10日(木)、オンラインセミナー「**超高齢化に  
伴う医療ニーズの変化と在宅医療**」を聴講しました。

新型コロナウイルス感染症の流行に伴  
い、各種シンポジウム等も、オンライン  
配信されるものが数多くなってきました。  
アンテナを広く張り、こうした機会も積極的に活用し  
て知見を深めていきたいと思ひます。

### 「区政に関する意見交換会」について

例年、2月中下旬に、どなたにもご参加いただける「区政に関する意見交換会」を開催してありま  
したが、現下の社会状況に鑑み、昨年8月に続き、今年度は休止させていただくことにいたしました。  
大変残念ではございますが、ご理解をいただければ幸いです。

**次回の定例区議会(令和3年第1回定例会)は、2月9日(火)開会予定です。**

区政や岩田いくまに対する質問・ご意見・ご要望をおきかせください。

FAX:03-3247-8660 もしくは E-Mail:ikuma@gakushikai.jp

### “みんなの使いやすさ”

11月27日(金)、  
「久我山つなぐ会」主  
催で実施された、公  
益財団法人共用品  
推進機構の方の講  
演を聴講しました。  
「触ってわかる共用品」等の具体例を含  
め、“**みんなの使い  
やすさ**”についてお話を伺いました。

\* 共用品・共用サービス…障害のあるなし、年齢の高低、  
言語の違いなどに関わらず、共に使える製品やサービス。

日々生活する中では、「思い込み」や「無  
関心」から、他者の不便さに気づくことが  
出来ないことがあります。  
自身の「当たり前」にとらわれることなく、  
**異なる立場や様々な視点を大切にして**、普段の生  
活や区政に臨んでいきたいと思ひます。



#### ＜牛乳パックの切欠き＞

バリアフリー対応容器として、  
目の不自由な方が、牛乳と他  
の飲料を区別でき、また切欠き  
の付いている反対側が開け口  
とわかる。

### ダーツ体験教室

11月15日(日)、障害者福祉会館  
にて行われた「ダーツ体験教室」に、  
スタッフとして参加しました。

当日は、障害者福祉会館  
運営協議会事務局長ともお話  
することができ、同施設での新型コロナウ  
イルス感染症対策等についても聞きす  
ることができました。  
**スタッフとして地域活動に参加する中での気づき**を、  
区政を考える際にも活かしていきたいと思ひます。



## 杉並区議会議員(無所属) 岩田いくま 区政報告

第69号(令和3年新年号)

発行:岩田いくま 〒168-0082 杉並区久我山5-24-30-103  
TEL/FAX:03-3247-8660 E-Mail:ikuma@gakushikai.jp  
HP:http://ikuma-iwata.net (←毎日更新しています!)

岩田いくま(生真)略歴:昭和46年(1971年)生。都立西高、東京大学卒。  
外資系コンサルティング会社勤務を経て、平成15年5月より杉並区議会議員。  
令和元年5月より5期目。  
趣味:バレーボール(大学時代は母校で部活動のコーチを行う)、読書。  
家族:妻、長男(17歳)、長女(15歳)、次男(13歳)。

P.1 新型コロナウイルス感染症対策補正予算

(第6号～第10号)の全体像

P.2 補正予算(第6号～第8号)

P.3 補正予算(第9～第10号)、基本構想審議会

P.4 調査活動／地域での活動

「区政に関する意見交換会」について

## 夏以降、40億円強の補正予算

### ～ 杉並区の新型コロナウイルス感染症対策 ～

区政報告第67号において、令和2年4月～6月における、杉並区の新型コロナウイルス感染症対策補正  
予算についてご報告いたしました。今号では、**7月以降の補正予算**についてご報告いたします。

\* 区政報告第67号をご希望の方は、岩田いくま までご連絡ください。

| 議決日    | 補正予算       | 総額              | 盛り込まれた事業の例(*1)                            |
|--------|------------|-----------------|-------------------------------------------|
| 7月21日  | 一般会計(第6号)  | 25億141万5千円      | PCR検査体制の強化<br>児童・生徒1人1台タブレットPCの配備         |
| 10月13日 | 一般会計(第7号)  | 8億3,414万4千円(*2) | 保健所体制強化<br>業務継続のための福祉施設等従事者<br>へのPCR検査の実施 |
| 10月13日 | 一般会計(第8号)  | 3億1,729万5千円     | 高齢者インフルエンザ予防接種無償化                         |
| 12月4日  | 一般会計(第9号)  | 3億2,853万3千円(*3) | ごみ回収量増加対応                                 |
| 12月9日  | 一般会計(第10号) | 1億8,518万円       | 入院患者受入医療機関支援                              |

(\*1)各補正予算における事業の詳細は、2ページ以降でご報告しております。

(\*2)総額47億8,351万円のうち、新型コロナウイルス感染症対策関連を抜粋。

(\*3)総額3億7,863万3千円のうち、新型コロナウイルス感染症対策関連を抜粋。

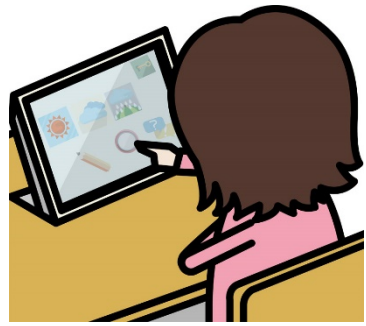


これらの補正予算は、「**非常時の財政出動**」であり、**まずは区民の方々の生命・生活を守るため  
に機動的に対応する必要**があり、**私も緊急性・必要性から全て賛成**しました。

一方で、今回の新型コロナウイルス感染症の流行を受け、今後の歳入(区税収入等)は厳しくなら  
ざるを得ません。9月に区から示された「令和3年度予算編成に関する基本方針」でも、「100億  
円を超える減収となることも覚悟」と記されております。**真に必要な施策・予算であるかどうか、引き続き  
しっかりチェック**していきたいと思ひます。



## 補正予算(第6号)：7月21日議決



この補正予算成立を受け、その後の第3回定例区議会において、タブレットPC購入契約の議案が提出され、10月13日に可決。既に学校に配備されているPCもあるため、新たに1万9千台を購入。



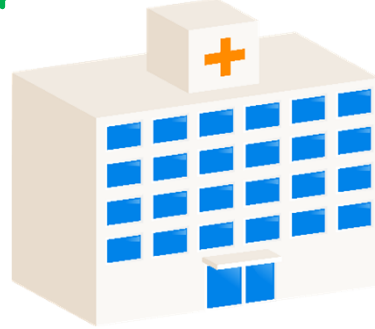
補正予算(第6号)は、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(第2次分)」も活用して、編成されました。

**感染拡大への備え**としての取組、**コロナとともに日常生活を取り戻す**取組、**雇用の維持・事業の継続**等に向けた取組で構成されており、適切な補正予算と考えます。

なお、PCR検査バスは、10月から稼働しています。

| 主な事業                       | 予算額               |
|----------------------------|-------------------|
| <b>PCR検査体制の強化</b>          | <b>3億56万円</b>     |
| 商店街及び飲食店等の支援               | 3億8,236万円         |
| 障害福祉・介護保険サービスの事業継続支援       | 1億2,360万円         |
| <b>児童・生徒1人1台タブレットPCの配備</b> | <b>12億2,624万円</b> |

PCR検査体制強化のため、  
・「病院設置型PCR検査スポット」及び「PCR検査実施診療機関」への運営支援  
・バスによる移動式PCR検査スポットの新設(PCR検査バスの導入)  
・PCR検査機器等の追加整備等のための経費。



## 補正予算(第7号及び第8号)：10月13日議決

感染症拡大に伴う事務量増加に対応するため、電話相談センター(現在の「杉並区受診・相談センター」)で従事する派遣職員(保健師・看護師)増員に対する費用等。

高齢者施設、障害者施設及び児童福祉施設において、新型コロナウイルス感染者が発生した場合の施設従事者へのPCR検査の実施に要する経費。



第7号は、第3回定例議会の当初(9月1日の議会運営委員会)に提案されました。保健所体制の強化や、福祉施設等において安心して業務を継続するための検査実施は、必要な施策と考えます。新型コロナウイルス感染症対応以外の内容(決算剰余金の基金への積立やロタウイルスワクチン定期接種化対応等)を含め、適切な補正予算と考えます。

第8号は、都の補正予算成立を受け、10月9日の議会運営委員会に提案されました。**新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を見据えた対応**であり、適切な補正予算と考えます。

| 第7号：主な事業                          | 予算額              |
|-----------------------------------|------------------|
| <b>保健所体制強化</b>                    | <b>2億7,209万円</b> |
| 児童福祉施設における新型コロナウイルス感染拡大防止対策       | 2億3,120万円        |
| <b>業務継続のための福祉施設等従事者へのPCR検査の実施</b> | <b>4,670万円</b>   |

| 第8号：主な事業                 | 予算額              |
|--------------------------|------------------|
| <b>高齢者インフルエンザ予防接種無償化</b> | <b>3億1,504万円</b> |
| 休日急病診療所におけるPCR検査バスの活用    | 211万円            |



## 補正予算(第9号及び第10号)：12月4日及び9日議決

区内感染症診療協力医療機関(基幹4病院)に対し、1日のうちに、入院のために新型コロナウイルス感染症専用病床を利用した患者1人あたり1万円を助成。

PCR検査等を実施する医療機関が、従事者の感染等によってやむを得ず休業等を行った場合の補助。



第9号は、第4回定例議会の当初(11月6日の議会運営委員会)に提案されました。自宅での生活時間増加に伴うごみ量の増や、感染者の入院・移送経費等、当初予算やこれまでの補正予算では不足する経費が計上されました。

第10号は、**区内における新型コロナウイルス感染者数が11月中旬から急激に増加したことを受け、医療提供体制の維持と医療崩壊の防止を目的**に、12月4日に追加提案されました。

いずれも新たな事情や緊急性等の観点から必要なものと考えます。

| 第9号：主な事業                  | 予算額              |
|---------------------------|------------------|
| ごみ回収量増加対応                 | 5,492万円          |
| 新型コロナウイルス感染者の入院・移送経費等     | 1億8,859万円        |
| 第10号：事業                   | 予算額              |
| <b>入院患者受入医療機関支援</b>       | <b>1億5,200万円</b> |
| <b>医療機関に対する休業期間経営継続支援</b> | <b>3,318万円</b>   |



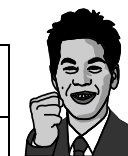
## 議員活動：基本構想審議会

基本構想は、「**区の最上位の計画、区政運営の指針**」と位置づけられております。現在の基本構想は令和3年度で終期を迎えるため、令和4年度以降の基本構想について、現在、審議会において議論が行われております。

**私も、区議会選出委員として参加**しており、9月に開催された全体会、及び、10～12月に開催されたテーマ別の部会(全体で4つの部会にわかれ、私は第3部会に所属)に出席しました。

### 第3部会の開催状況

|     | 日程     | 主な内容           |
|-----|--------|----------------|
| 第1回 | 10月19日 | 部会の進め方について等    |
| 第2回 | 11月9日  | 分野別審議(子ども・子育て) |
| 第3回 | 12月3日  | 分野別審議(文化・スポーツ) |
| 第4回 | 12月14日 | 分野別審議(学び)      |
| 第5回 | 12月21日 | 部会審議のまとめ       |



部会においては、各審議テーマに関して、  
・現状と課題  
・目指すべきまちの姿  
・「目指すべきまちの姿」に進んでいくための基本的な方向性を念頭に置きながら、議論が行われました。私も、  
・**区議会議員としての18年間の知見**  
・**PTA活動や小学校ゲストティーチャー等、地域の一員として活動**する中での経験や想い

・**スポーツ(バレーボール)に指導者等として**関わる中での経験や想いを踏まえ、議論に参加しました。

今後は、改めて全体会での議論となり、6月頃に「区民等意見提出手続」が行われる予定です。

引き続き、審議会の一員、また、議会の一員として、新基本構想の策定に関わっていきたいと思います。

## 審議会の委員構成

| 区民    | 公募   | 8名  |
|-------|------|-----|
|       | 団体推薦 | 12名 |
| 学識経験者 |      | 15名 |
| 区議会議員 |      | 7名  |